

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2004-188865 (P2004-188865A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 8 日 (2004.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-026
 【出願番号】特願 2002-360954 (P2002-360954)
 【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 5/30
 G 0 6 F 3/12
 H 0 4 N 1/00
 H 0 4 N 1/38

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z
 G 0 6 F 3/12 B
 H 0 4 N 1/00 C
 H 0 4 N 1/38

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 2 月 15 日 (2005.2.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ページ順と異なる順序でファイル内に配置可能なオブジェクトと当該オブジェクトのファイル内での位置を示す参照情報とを備え、所定のオブジェクトから構成されるページを規定する文書ファイルを、プリントデータに変換されることなく画像処理装置から受信して印刷する画像形成装置であって、

前記画像処理装置から送信された文書ファイルに含まれるオブジェクトのうち、所定の画像データを含む画像オブジェクトに対して、当該画像データを削除するための削除処理を施す削除手段と、

前記削除処理が施された文書ファイルに対して印刷処理を施す印刷手段とを有する画像形成装置。

【請求項 2】

前記削除処理手段により削除された画像データの量に基づいて、前記参照情報を補正する参照情報補正手段をさらに有する請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記印刷処理を行うために作成されるデータに、前記削除手段により画像データが削除されたことを示す情報を追加する削除情報追加手段をさらに有する請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記所定の画像データは、あらかじめ設定された閾値よりも大きいデータサイズを有する請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 つに記載の画像形成装置。

【請求項 5】

ページ順と異なる順序でファイル内に配置可能なオブジェクトと当該オブジェクトのファイル内での位置を示す参照情報とを備え、所定のオブジェクトから構成されるページを

規定する文書ファイルを、プリントデータに変換されることなく画像処理装置から受信して印刷する画像形成装置で用いられるプログラムであって、

前記画像処理装置から送信された文書ファイルに含まれるオブジェクトのうち、所定の画像データを含む画像オブジェクトに対して、当該画像データを削除するための削除処理を施す削除手順と、

前記削除処理が施された文書ファイルに対して印刷処理を施すための印刷手段に、当該削除処理が施された文書ファイルを出力する出力手順と
を前記画像形成装置に実行させるためのプログラム。

【請求項 6】

前記文書ファイルは、P D F (Portable Document Format) ファイルである請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 つに記載の画像形成装置。

【請求項 7】

前記文書ファイルは、P D F (Portable Document Format) ファイルである請求項 5 に記載のプログラム。

【請求項 8】

請求項 5 に記載のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 9】

ページ順と異なる順序でファイル内に配置可能なオブジェクトと当該オブジェクトのファイル内での位置を示す参照情報とを備え、所定のオブジェクトから構成されるページを規定する文書ファイルを、プリントデータに変換されることなく画像処理装置から受信して印刷する画像形成方法であって、

前記画像処理装置から送信された文書ファイルに含まれるオブジェクトのうち、所定の画像データを含む画像情報が記述されているオブジェクトに対して、当該画像データを削除するための削除処理を施す削除処理ステップと、

前記削除処理が施された文書ファイルに対して印刷処理を施す印刷ステップと
を有する画像形成方法。

【請求項 10】

前記文書ファイルは、P D F (Portable Document Format) ファイルである請求項 9 に記載の画像形成方法。